経産省・ AMED・文科省共催 スポンサーセミナーご案内

令和4年 10月13日(木)16:30~17:00 パシフィコ横浜 F201-202 英**⇔**日 同時 通訳

野心的な基礎研究が生み出すバイオ産業革新

Ambitious Basic Research as an Engine of Bio-Industrial Innovation

基礎研究はしばしば「役に立つかどうかわからない」「すぐにイノベーション、経済や社会には役に立たない」と言われます。しかし長期的に見れば、基礎研究から生み出された発見は、見たこともない新しい製品やサービスとなって、社会を大きく変える可能性を秘めています。

Human Frontier Science Program (HFSP) は我が国のイニシアティブによりG7諸国とECによって1989年に創設された国際プログラムで、大胆なアイデア・新しいアプローチを伴った、型破りな国際共同研究による先端的で野心的な基礎研究を支援しています。本セミナーでは、このプログラムの成果が、多様な形で産業界にインパクトを与えている事例を、国際HFSP機構の事務局長をお招きしてご紹介いたします。



先着順 120名

当日参加 も歓迎_{*}

※お席に限りがありますため、できるだけ事前の聴講登録をお願いいたします。

聴講登録は こちらから▼



BioJapan 2022

https://jcd-expo.jp/ja/

登壇者紹介

パヴェル・カバト氏(Prof. Pavel Kabat) 国際HFSP機構事務局長

2006年 ワーヘニンゲン大学・研究センター地球システム科学・気候変動グループ主任教授、2012年 IIASA(国際応用システム分析研究所) 事務局長兼最高経営責任者、2013年 国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク・メンバー、2018年 WMO(国連世界気象機関)チーフサイエンティスト兼研究部門長、2021年 国際HFSP機構事務局長(現職)。



